



粟石町教育委員会広報紙

2023.12 No.225

教育しずくいし



[CONTENTS]

- ★できごと紹介..... 2
- ★特集..... 3～4
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報... 5～6
- ★教育行政・学校情報
定例会しポート/シリーズ「輝」など... 7～8
- ★お知らせ掲載..... 9
- ★粟石の魅力再発見 しずくちゃん探検隊... 10

※写真は、11/3（金）、第59回粟石町総合芸術祭 舞台発表 木村ギターバンド発表の様子



11/8 岩手もりおか会表敬訪問

民謡舞踊団体である岩手もりおか会（会主：三上紀子氏、総指導者：中川愛子氏（雫石））が、町長に大会成果の報告をしました。

10/7～8に川崎市で開催された「(公財)日本民謡民舞全国大会」では文部科学大臣賞を受賞し、また、10/21にさいたま市で開催された「(一財)日本郷土民謡民舞全国大会」では内閣総理大臣賞を受賞しました。

今回の大会は平均年齢17歳の若手チームで、出場した小学生が活躍しました。岩手もりおか会には雫石出身の福土心菜さん、浦田華花さん、浦田詩歌さん、山本若奈さん、山本沙希さんが在籍し、活躍しています。



岩手もりおか会のみなさん

11/12 第6回吹奏楽教室発表会

野菊ホールで雫石町吹奏楽教室発表会が開催されました。今回は「虹・色・遊・奏」をテーマに「雨にぬれても」「にじのむこうに」「虹の彼方に」などの楽曲を演奏しました。賛助出演にパーカッションプレイヤーの江越海さん、パシフィック・プラス・オルケスタ有志の皆さん、そして雫石ダンススタジオの子どもたちも出演し、ステージを盛り上げていました。

アンコールには雫石中学校吹奏楽部が登場。出演者一同が登場したアンコールステージに会場から盛大な拍手が送られました。



アンコールステージに盛大な拍手

11/19 町内継走大会

晩秋の町総合運動公園内を32チーム111人が駆け抜けました。

レースは、時々小雨が降り寒風吹きつけるあいにくのコンディションの中で開催されましたが、抜きつ抜かれつのデッドヒートが繰り広げられる光景や、選手一人一人のタスキを繋ぐ必死な走りが会場を盛り上げ、熱い大会となりました。



元気にスタートする子どもたち

11/26 岩手地区合唱祭

八幡平市西根地区市民センターで「第9回岩手地区合唱祭」が開催されました。当町からは「しずくいし混声合唱団」が参加し、練習の成果を発表しました。

今回は「ふるさと」とアニメでおなじみの「サザエさん」の主題歌の2曲を披露し、3年ぶりの合唱祭で素敵なハーモニーを響かせました。



練習の成果を披露しました



11月3日(金・祝)～5日(日)、雫石町中央公民館・野菊ホールで第59回雫石町総合芸術祭が開催され、延べ1,073人の来場者が芸術の秋を堪能しました。

舞台
発表



11/3 雫石小学校青空太鼓

展示



町民作品展

展示



菊花展

展示



フラワーアレンジメント

展示



華道

お茶席



お茶席体験



スタンプラリー



来年も
お待ちしております



11月23日(木・祝)、雫石町中央公民館・野菊ホールで第66回雫石町無形文化財芸能祭が開催され、町内の民俗芸能保存団体13団体が延べ25演目を披露しました。当日は519人の観客が来場し、雫石町に伝わる伝統芸能を鑑賞しました。



上長山無形文化財振興会 雫石の男よしゃれ



天瀬さんざ伝承会 天瀬伝統さんざ



山祇神楽保存会、大村地区子ども会 山祇神楽(鶏舞)



上長山無形文化財振興会 上長山角力甚句



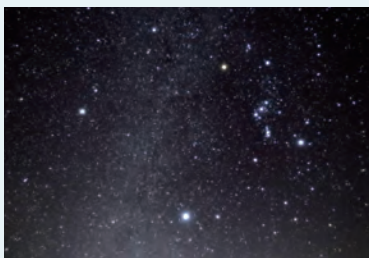
安庭民踊省一会 囃子舞(たけのご舞)



雫石高等学校郷土芸能委員会
上駒木野さんざ踊り中入り 葛根田田植踊

学校教育課指導主事 黄川田泰幸きかわたやすゆきのつぶやき その6

冬になると気温が低くなり空気が澄むために星がきれいに見えます。冬に見ることのできる1等星をご存じですか?小学校理科では「冬の大きな三角」として3つの1等星が出てきます。「オリオン座」の「ベテルギウス」、「おおいぬ座」の「シリウス」、「こいぬ座」の「プロキオン」です。これだけではありません。付近には「オリオン座」の「リゲル」、「おうし座」の「アルデバラン」、「ぎょしゃ座」の「カペラ」、「ふたご座」の「ポルクス」もあります。また、1等星ではありませんが「おうし座」にある「ヒアデス星団」と「プレアデス星団(すばる)」もあります。これら冬の星々を雫石役場駐車場から肉眼で十分に観察することができます(とても寒いですが)。この他にも雫石町には絶好の天体観測ポイントがあるはず。町のイルミネーションもきれいですが、雄大な天体ショーもぜひ御覧になっていただきたいです(防寒をしっかりして!)





読書の壺 今月のこの一冊

『蕎麦のひみつ 知識・楽しみかたがわかる本』ほしひかる//監修 メイツ出版

日本人の暮らしに深く根付いている蕎麦に関する歴史や由来、お品書きのうんちくなどを豊富な写真や資料を用いてわかりやすく解説しています。

「初期の蕎麦切りはたれみそで食べていた!」「蕎麦を食べれば新年の運気が上がる?」など、蕎麦に関する豆知識が盛りだくさん。岩手県の郷土料理であるわんこそばや柳ぱっとの紹介もあります。本書を読みながら蕎麦を楽しんでみてはいかがでしょうか。



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】

9:00~17:00 (水・金曜日は 18:00 まで)

【12月、1月の図書館休館日】

毎週月曜日

* 1月8日(月)は祝日開館、翌9日(火)は休館

【年末年始休館】

* 12月29日(金)~1月3日(水)

日 = 日時 場 = 場所

問い合わせ 図書館 (692-5959)

QRコードでHPへアクセス! ▶▶



聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象

たんぼぼおはなし会
テーマ「冬のスペシャル」

日 12月21日(木)10:00~11:00 場 中央公民館
絵本の読み聞かせ、紙芝居など。お楽しみに!

乳幼児対象

つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 12月22日(金)10:00~10:30
場 保健センター 機能訓練室
絵本の読み聞かせなど。あそびにきてね!

幼児・小学生対象

しずくいしおはなし会

日 12月23日(土)11:00~11:30 場 町立図書館
日 1月13日(土)14:00~14:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに!

●冬休みの自由研究をお手伝い!
自由研究ヒントカード

研究テーマの参考になる本やインターネット情報が掲載されているヒントカードをご用意します。お役立てください。

日時 12月5日(火)~1月18日(木)

場所 町立図書館 児童コーナー

●新春運だめし! おみくじブック

くじを引いてラッキーカラーの本の中から選んで借りてもらいます。本の中にはおみくじが! 「大吉」が当たりますように!

日時 1月4日(木)~8日(月・祝)

場所 町立図書館

コミュニティ・スクールの取組~地域と学校が一緒になって~ 第24号

地域と学校が一緒になってよりよい学校づくりを進めるコミュニティ・スクールの取組の一部をご紹介します。

10/27 御所小学校 消防操法見学会を開催しました

御所小学校は、防災訓練後、地元消防団(第2分団)による消防操法の見学会を行いました。この取組は、消防団に入っている保護者が消防操法を子どもたちにも見せたいという思いから始まりました。

学校は防災教育として、消防団は地域防災を伝えるため、お父さんたちは父親の真剣に活動する姿を見せたいというそれぞれの願いが合致し、令和3年度から始まり今年で3回目の開催となりました。

学校と、消防団、役場防災課が話し合い、昨年に引き続き6年生と消防団のパケツリレー対決も行いました。





シリーズ「雫石町歴史民俗資料館から」-第9回-

雫石町歴史民俗資料館では、町内で使われていた民具などを収蔵品として所蔵しています。その中から、資料館スタッフおすすめの一品をご紹介します。実物は資料館で展示していますので、ぜひご来館ください。

今月の一品 木炭標本



昔、木炭は家庭用燃料や物作りにとても重要な役割を果たしていました。

明治38年に東北地方一帯の冷害の救済策として製炭改良がされ、翌年には雫石も広島県や栃木県から講師を招き入れ製炭技術の向上を図りました。

今回紹介する木炭標本は全部で23点。それぞれ異なる樹木の名前が貼られていることから、多様な樹木を木炭に加工していたことが分かります。

消臭・除湿・殺菌などの効果もある木炭。昔と今を比較し、現代ではどんな使われ方をしているか考えるのも面白いですね。

11/10 アジアシニアソフトテニス選手権大会で優勝の幅さんが表敬訪問

10/27～29に仙台市で開催された第24回アジアシニアソフトテニス選手権大会に出場し、女子個人戦65歳の部で優勝、団体戦で準優勝した幅真里子さんが町長を表敬訪問しました。

この大会は、大韓民国や中華台北も参加するアジア大会として開催されました。幅さんは小野寺真智子さん（宮城県）とペアを組み、見事初出場、初優勝を果たしました。



表敬訪問した幅真里子さん（中央）

11/18 雫石町早起き野球大会表彰

5月から7月まで熱戦が繰り広げられた町早起き野球大会の表彰式が町営体育館で行われました。

毎試合午前5時プレイボール。

参加5チーム総当たり戦で競い合った結果、見事頂点に立ったのは「ハイテンションズ」で、町野球協会長から賞状と優勝旗を受け取りました。



今年の優勝は「ハイテンションズ」

案内 町内で行われる各種スポーツ大会

日程	大会名	場所
12月 19日(火)～20日(水)	第71回県高校新人大会バレーボール競技 盛岡地区予選	町営体育館
1月 13日(土)～14日(日)	全日本U-12フットサル選手権大会盛岡予選	

*上記日程は、11月末時点のものになります。大会当日までに変更になる場合もありますので、ご了承ください。



～教育委員会定例会レポート～

—11月教育委員会議で、以下の内容などが話し合われました—

- ・町授業実践研究会での成果について
- ・「税についての作文」国税庁長官賞受賞について

※次回の教育委員会議は、12月20日（水）15：00～、雫石町役場201号会議室で開催します。

教育委員会の会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

11/10 第70回雫石町小・中音楽会

野菊ホールで第70回雫石町小・中音楽会が開催されました。小学校5校と、雫石中学校、雫石中学校吹奏楽部の7団体が音楽活動の成果を発表しました。最初に発表した雫石中学校吹奏楽部は「ジャンボリミッキー」を軽快なダンスとともに演奏し、小学生を踊りに巻き込みながら、会場を温めました。



中学校吹奏楽部による「ジャンボリミッキー」

11/21 雫石中3年横手さんが「税についての作文」で国税庁長官賞を受賞

雫石中学校3年の横手光華さんが、「税についての作文」で国税庁長官賞を受賞し、新井場盛岡税務署長が賞状を贈呈しました。

この作文は、毎年、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催し、実施しているものです。今年度は、全国6,457校から445,945編の応募があり、横手さんの作文が国税庁長官賞を受賞しました。横手さんは「税は身近なところで使われていて、誰かのためになっている。自分も誰かの支えになれるようになっていきたい」と受賞の感想を述べました。



国税庁長官賞を受賞した横手さん（中央）

昇瀬橋の橋名板が完成しました

御明神地区内で掛け替え工事が行われている昇瀬橋の橋名板が完成し、揮毫者本人にお披露目されました。

橋の欄干に掲げられる橋名板ですが、「のぼせばし」を御明神小学校6年の小田中彩芽さんが、「雫石川」を雫石中学校3年の横手光華さんが揮毫しました。

新しい昇瀬橋は、12/14の開通式後から通行可能となり、二人が書いた橋名板が欄干に掲げられます。



「のぼせばし」
揮毫者の小田中さん

「雫石川」
揮毫者の横手さん

給食に「銀河のしずく」を提供しています

町内の小中学校では、雫石産「あきたこまち」から雫石産「銀河のしずく」へ切り替え、地産地消給食を推進しています。

雫石小学校では、給食時間に学級を訪れた戸田栄養教諭より、「今日の給食から変わったことがありますか、わかりますか？」と問いかげられ、首をかしげる子が多い中、「ご飯が白い！銀河のしずくですか？」と気が付いた子がいました。子どもたちは、「もちもちしている」「美味しい」「みずみずしい」と新米のおいしさを味わいました。



おいしい「銀河のしずく」



シリーズ「輝」No.211
雫石高校

「雫石高校虹色コンパス」
～一人ひとりの未来を描くキャリア教育～
(総合的な探究の時間におけるキャリア教育支援)

副校長 佐々木 文彦

今年で創立 75 年目を迎えた雫石高校。今年度も、雫石町や NPO 法人まちサポ雫石などとの連携のもと、キャリア教育支援『虹色コンパス』をスタートしています。高校生自らが、学びたいことや深めたいことを明確化し、自己のキャリア形成を行う取組です。

生徒が「未知」に対して自ら考え行動できる力を身に付けることを目標に、他の授業とは全く違う形で進められています。生徒も慣れないことに戸惑いながらも、自らの未来を探っています。

● しずくいし軽トラ市参加 ～暑さに負けず販売促進～

7月9日(日)、雫石町よしやれ通りにおいて軽トラ市が開催され、本校1・2年生が8班に分かれ、雫石町内店舗の販売活動を行いました。生徒は、時折降り出す雨や暑さに負けず、チラシの配布や声高らかに販売促進に積極的に取り組んでいました。



● 1年ロールモデルインタビュー・2年インターンシップ ～自らの進路を見つめて～

夏季休業中を利用し、1年生は近隣の企業や職業人に業務内容や働き方について尋ねるロールモデルインタビュー、2年生は自ら依頼交渉を行い職業体験の場とするインターンシップを行いました。生徒は利用者目線で見えていた店舗などを自ら間近で捉え新たな体験をし、今後の進路選択の貴重な機会を得ました。



● ソクラテス・ミーティング ～なぜ学ぶのか、なぜ働くのか～

10月2日(月)、本校体育館において「ソクラテス・ミーティング2023」が開催されました。「なぜ学ぶのか」「なぜ働くのか」、自分らしい学びや働き方をテーマに、10組の職業人に対して各グループに分かれ、自己紹介に始まり職業への問いや感想、意見交換がなされました。仕事をする上で大事なことや学生のうちにやっておくべきことなど、活発な意見交換が繰り返され、ミーティングの最後は、まとめとして発表し合うなど、参加した1・2年生の生徒にとって今後の生き方や、将来の進路を考える大変有意義で貴重な時間となりました。



**町民スキー大会(アルペン競技)参加者募集****開催日** 1月27日(土)**場所** 岩手高原スノーパーク **参加料** 無料**参加資格** 町内在住または町内勤務している小学生以上の方
※スポーツ傷害保険への加入が必要です。**申込** 町営体育館に備え付けてある申込用紙に、必要事項を記入の上、1月19日(金)17時までに町営体育館に提出してください。**その他** クロスカントリー競技は2月24日(土)の予定です。**申込先** 町営体育館 (692-5030)**ケップアレランドからのお知らせ**

12月21日(木)から冬期の営業を開始します。起伏に富んだコースと雄大な雪原を駆け巡ってみませんか。

営業時間 9:00~17:00**使用料** 町民一般 120円/小中高生 60円
町外一般 250円/小中高生 120円
※占有の場合はお問い合わせください。**休場日** 1月22日(月)以降は毎週水曜日**その他** スキーセット一式レンタルもありますので、詳しくはお問い合わせください。積雪状況によっては利用できない場合があります。**問合せ先** ケップアレランド (695-2211)**手話体験講座**

あいさつや名前、数字の表現、指文字など、手話の初歩を学べる機会となっていますので、お気軽にご参加ください。

日時 2月1日(木)、2月7日(水)、2月15日(木)、2月22日(木)(全4回) 19:00~20:30**場所** 中央公民館 視聴覚室 **受講料** 無料**定員** 10人(町内在住の方(中学生以上))※5人から開講**申込** 1月11日(木)から1月19日(金)**申込先** 総合福祉課 (692-6473)**厨房レッスン
~食卓のレパートリーを増やそう~**

今回は、ミートパイ、根菜のミネストローネなどを作ります。

日時 1月17日(水) 10:00~13:00**場所** 中央公民館 調理実習室 **受講料** 500円**講師** 町食生活改善推進員の皆さん**定員** 15人(町内在住または、町内勤務の方)**持ち物** エプロン、三角巾 **申込** 12月15日(金)から**申込先** 中央公民館 (692-4181)**年末年始休館のお知らせ**

各施設の年末年始休館予定は次のとおりです。

- ・町立図書館、中央公民館、各地区公民館、町営体育館、屋内ゲートボール場、青少年ホーム
12月29日(金)~1月3日(水)
- ・歴史民俗資料館 12月28日(木)~1月4日(木)
- ・ケップアレランド 12月31日(日)~1月2日(火)

詳しくは、各施設へお問い合わせください

県立美術館協議会委員の公募について

岩手県立美術館の運営に対し県民の幅広い意見を反映させるため、委員の一部を県民の皆さまから公募します。

募集人員 1人 **任期** 令和6年3月1日から2年間**応募資格** 岩手県にお住まいの20歳以上(R6.3.1現在)の方で、調査審議する内容に関して十分な見識を有しており、年1~2回平日に盛岡市で開催される協議会に出席できる方**提出書類** ・応募申込書兼履歴書1通
・作文「岩手県立美術館について考えること」
800字程度**受付期間** 令和5年12月22日必着 直接持参、郵送または電子メール**申込先** 県教育委員会生涯学習文化財課
(〒020-8570 盛岡市内丸10-1、629-6171、
DB0005@pref.iwate.jp)**プロバスケットボール 岩手ビッグブルズ
雫石町民無料招待試合****日時** 1月31日(水)19:00試合開始(対山形ワイヴァンズ)**場所** 盛岡タカヤアリーナ

※試合観戦はチケットが必要です。チケットは、事前にジョイス雫石店とビッグハウス雫石店で、1月3日から受取可能です(満席になり次第配布終了)。その際、町内在住を証明できるもの(免許証など)をお持ちください。

問合せ先 (株)岩手ビッグブルズ (681-6257)**自然で遊ぶミニクラフト**

森で集めた枝を台紙にクリスマスツリーの形に並べます。デコレートするのも楽しいよ!

日時 12月23日(土) 10:00~1時間程度**集合場所** 網張ビジターセンター **定員** 7人**参加料** 300円 **講師** 網張ビジターセンター解説員**問合せ先** 網張ビジターセンター
(693-3777、amihari@vanilla.ocn.ne.jp)

しずくいしの魅力再発見

しずくちゃん探検隊

～伝統芸能の伝承活動～

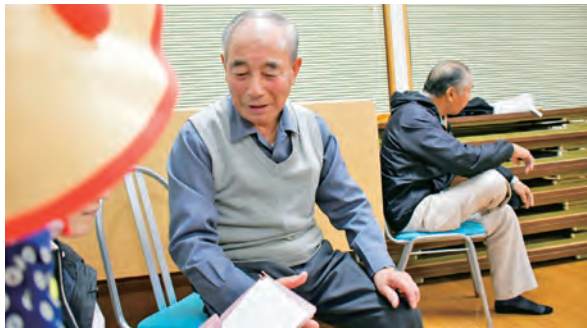
【団体名】西根念仏剣舞保存会【代表】中村 稔さん
【人数】約 25 人【活動場所】上西根公民館



今回、しずくちゃん探検隊が訪ねたのは、町指定無形民俗文化財「西根念仏剣舞」を伝承している西根念仏剣舞保存会（以下、保存会）の皆さん。毎年 11 月の芸能祭に向けて練習に取り組んでいます。今回は練習の様子から芸能祭本番まで取材しました。

11 月 4 日夜 7 時、上西根公民館からにぎやかな声が聞こえ始めました。この日はお仕事帰りの方も多い様子で、全員集合するまではテレビを見ながら一休み。和やかな空気が漂います。

しかし、練習が始まると、雰囲気が一変。力強い太鼓の音、荘厳な唄と笛の音が響き渡ります。踊りはしゃがんだり飛び跳ねたり。11 月にもかかわらず汗を拭きながらの練習です。代表の中村稔さんは「練習は力み過ぎずやろうと言っているが、やはり太鼓の音を聞くとみんな力が入るようだ」と笑顔で話します。



中村さんに演舞の背景を教えてくださいました

西根念仏剣舞は、元禄時代に山伏が伝えたものが起源とされ、一行を先導する太夫、笛、鉦の囃子方、太鼓、専用の用具を持つ踊手などで構成されます。念仏剣舞の名のとおり、かつては、お盆に新仏のある家やお寺をまわって演舞しており、近隣市町村からも供養の依頼があったといいます。演舞には、招かれた家のお庭やおもてなしのお菓子を太夫が褒める場面があり、かつての習慣

を一連の演舞の中に見ることが出来ます。また、悪役人を倒し村の平和を取り戻した勇士の故事を取り入れた演舞もあり、兜と刀を身に着けた追口という特色ある踊手が登場します。中村さんは「苦勞の多い百姓への供養が踊りとして伝承されたものと感じている」と話します。

休憩中は終始和やかで、談笑の中に息の合った舞の秘訣が垣間見えました。



11 月 23 日芸能祭本番。そろいの衣装に身を包み、静と動の緩急が美しい迫力の演舞を披露しました。



激しい演舞

兜と刀を身に着けた追口



演舞終盤「おいとま」を述べる太夫

中村さんは「踊手が高齢化している。上西根や八丁野の人はもとより、町内の方で興味があれば一緒にやってもらえると嬉しい」と話します。演舞の背景を知るとより味わい深く感じられるのではないのでしょうか。地域の文化を伝承する保存会の活躍に今後もご注目ください。

栗石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2023（令和 5）年 12 月号（12 月 14 日発行）

編集・発行 栗石町教育委員会（担当：生涯文化スポーツ課）〒020-0595 岩手県岩手郡栗石町千刈田 5 番地 1
TEL019-692-6417（直通） E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

栗石町役場ホームページアドレス：<https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から [暮らしと行政](#) → [広報教育しずくいし](#) をクリック